

競技会に参加の全ての方は 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください

一般社団法人埼玉県水泳連盟
マスターズ委員会

新型コロナウイルスが感染拡大をしている中での競技会開催となります。本要項の「感染防止対策のご協力をお願い」に沿って、参加の選手及び引率コーチ・競技役員一人ひとりが、新型コロナウイルス感染予防の意識を持ち二次要項等、内容・意味をよく理解した上で参加をしてください。

1. 競技会参加にあたっての遵守事項

競技会参加にあたっては、「競技会における遵守事項と感染防止対策のご協力をお願い」を順守のこと。特に下記については、各ご家庭で把握の上で競技会へ参加をしてください。

- ① 大会前7日間において以下のいずれかの事項に該当する場合は出場・来場を見合わせること。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去10日以内（大会出場日の10日前）に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 来場初日から遡って、7日以内に来場予定の者が陽性者または濃厚接触となった場合は、該当者の出場を禁止する。なお、濃厚接触者の定義については国もしくは地方自治体の方針に従う。
- ③ 来場初日から遡って、7日以内に所属チーム内で感染者が出た際に、練習場所・時間を同じくする来場者が感染者もしくは濃厚接触者に該当しない場合は、来場72時間以内に検査結果通知書等が発行されるウイルス検査で陰性を確認し、チーム毎に検査結果通知書を提出することで来場を可能とする。
- ④ 不明な点、判断に迷った場合は、代表者が事務局へお問い合わせください。
- ⑤ 虚偽の申告などが判明した場合、チーム全体の出場禁止など厳重に処分する。

2. 競技会当日

- ① 指定の「健康チェック表および同意書」を大会当日に提出すること。

提出されたものは、新型コロナウイルス感染拡大防止と参加者の健康状態の把握、緊急時の連絡用に使用します。記載に不備がある場合は、大会の出場または会場への入場を許可しない場合があります。
- ② 当日、各チームで検温も実施していただき少しでも不安がある場合は参加を見合わせて下さい。

会場に着いた時も体調の確認をしてから移動をお願いいたします。
- ③ 会場へ到着しましたら車両内を換気し、密にならないように選手を待機させて下さい。
- ④ 体調が思わしくない場合は送迎車もしくは会場から離れたところで一時待機させて本部にご連絡下さい。

同じチームの選手も一時待機し本部の指示をお待ちください。
- ⑤ 健康チェック表及び同意書を持参し代表者が玄関前でチーム受付をして下さい。

※チームで当日朝集めた健康チェック表の先頭ページの右上に大きく集めた枚数を記載して下さい。
※途中来場の場合は来場時に引率が付き添いのもと、健康チェック表を提出して入場となります。

- ⑥ 入場待ちの際は、会話を控え、密な状態にならないように、十分に間隔を空けて下さい。
- ⑦ 各チームで会場利用者のアルコール消毒作業も随時できるよう消毒液の携帯をお願いいたします。
※控え場所で使用する消毒液及びマスクの予備等はチームで必ず準備して下さい。
- ⑧ 大会中に、体調不良になった場合は、すぐに引率コーチは大会本部に連絡して下さい。
引率コーチは、大会本部から指示を受けて救護員の指示にしたがって下さい。
- ⑨ 大会期間中に陽性者が判明した時点から、所属チームすべての出場を禁止する。

3. レース前後について

- ① 招集所でもマスクを着用し私語を慎み、対人距離を保つようにしてください。
- ② 自分の荷物は、袋やバックに入れて一つにまとめる事。
- ③ 椅子や床等に水泳用具等を直接置かないようにしてください。
- ④ レース直前までマスクを着用し、必ず各自で用意した袋などにしまうこと。
- ⑤ 大会会場内ではマスク着用が厳守事項です。コーチや他の選手などとレース直後に話す際も呼吸が整い落ち着き、マスクをしてから会話をする事を厳守して下さい。

4. 競技会後

競技会後、5日以内に新型コロナウイルス感染症「陽性」となった場合は、各クラブを通じて遅滞なく事務局へ報告の事。

2022/10/17改訂